

原則は主審がすべて記入

審判報告書

大会名 (大会の正式名を記入) **正式名称**

試合時間 60 (30 - 10 - 30) 分 延長戦 _____ 分

試合 A ○○FC **組み合わせの左上** 対 B △△中学校 **組み合わせの右下**

結果 1 : 2 (1 : 0) (0 : 2) **実際の開始時刻を記入** (____ : ____)

日時 2017 年 11 月 27 日 12 時 35 分 キックオフ PK方式 (____ : ____)

場所 小牧市スポーツ公園サッカーグラウンド **正式名称** **フルネームを記入**

主審 愛日太郎 所属 日本 副審 1 北名古屋次郎 所属 東海

第4の審判員 瀬戸四郎 所属 愛知県 副審 2 春日井三郎 所属 愛知県

競技場、用具の状態

競技場一人芝、良好 **全て良ければ「良好」と記入**

1級は日本、2級は東海
3・4級は愛知県と記入する

用具—ネットに穴が開いていたので補修後に試合を行った。

警告

開始からの通算時間を記入

時間	チーム	番号	氏名	理由 (()内に反ら異繰遅距入去を記入し、具体的自由を記入する)
1 1	○○FC	10	○○○○	(ラ) ボールを保持している相手競技者に無謀にタックルした
2 15	△△中学校	5	○○○○	(距) 相手フリーキックの際、インプレーになる前に壁から飛び出しボールに近づいた
3 29	△△中学校	3	○○○○	(反) 抜け出した相手競技者のシャツを引っ張って倒した
4 45	○○FC	10	○○○○	(異) 副審のオフサイドの判定に対して異議を示した
5				()
6				()
7				()
8				()

フルネームを記入

警告退場は競技規則の文言を用いて書くとよい。()内の理由と合う文章を心掛ける。

退場 (詳細は重要事項報告書に記入して提出する。但し警告2についてはこの報告書のみでよい。)

時間	チーム	番号	氏名	理由 (不正、乱暴、つば、阻止(手)、阻止(他)、暴言、警告2)
1 30+2	△△中学校	23	○○○○	(暴言) 審判に侮辱的な発言をした
2 45	○○FC	10	○○○○	(警告2) 1分と45分に2度の警告を受けた
3 47	○○FC	15	○○○○	(阻止) タックルで相手の決定的な得点の機会を阻止した

その他の報告事項

会場の準備が遅く、キックオフが5分遅れました。

退場は報告書に簡単に記入したら、重要事項報告書に詳細が分かるように記入すること
(2度目の警告は重要事項報告書は必要なし)

試合終了後、△△中学校の監督○○氏が同チームの選手が退場となった行為について執拗に抗議してきたことを報告します。

以上の通り報告いたします。

問題がなかった場合は「特になし」と記入
主審の権限の及ばない時間帯などの懲戒罰にあたる事象
キックオフの遅れ、ユニフォームの不備などを記載

2017 年 11 月 27 日

主催した県や地域の協会の会長
(たいてい愛知県)

西暦で記入

主審住所 ○○市○○町○-○○

署名 愛日太郎 **自筆**

愛知県 サッカー協会会長殿